

# 損益の状況

## (1) 最近の5事業年度の主要な経営指標

(単位：百万円、口、人)

項目	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
事業収益	24,253	23,341	22,164	18,323	17,871
信用事業収益	5,155	5,029	5,023	4,999	4,870
共済事業収益	3,065	2,990	2,792	2,780	2,468
農業関連事業収益	6,666	6,598	6,475	5,130	5,314
生活その他事業収益	9,316	8,692	7,852	5,393	5,202
営農指導事業収益	50	31	19	19	15
経常利益	928	714	670	793	542
当期剰余金	322	353	1,101	502	148
出資金	4,826	4,996	5,022	4,965	4,906
(出資口数)	(4,826,410)	(4,996,726)	(5,022,597)	(4,965,411)	(4,906,885)
純資産額	34,048	34,472	35,502	35,540	34,115
総資産額	641,556	647,121	671,268	686,964	687,484
貯金等残高	597,040	602,530	625,199	641,593	644,803
貸出金残高	134,608	136,869	140,286	145,128	148,092
有価証券残高	18,412	18,195	26,397	34,970	41,228
剰余金配当金額	70	72	74	73	97
出資配当の額	70	72	74	73	97
職員数	1,350	1,327	1,332	1,255	1,173
単体自己資本比率	15.04%	15.07%	14.73%	14.65%	14.67%

注1 事業収益は各事業収益の合計額を表しています。

注2 当期剰余金は、銀行等の当期利益に相当するものです。

注3 信託業務の取り扱いはありません。

注4 「単体自己資本比率」は、「農業協同組合等がその経営の健全性を判断するための基準」(平成18年金融庁・農水省告示第2号)に基づき算出しております。

## (2) 利益総括表

(単位：百万円)

項目	令和3年度	令和4年度	増減
資金運用収支	4,485	4,261	▲223
役務取引等収支	166	163	▲2
その他信用事業収支	▲323	▲214	109
信用事業粗利益	4,328	4,210	▲117
(信用事業粗利益率)	(0.669%)	(0.642%)	(▲0.027%)
事業粗利益	10,114	9,615	▲499
(事業粗利益率)	(1.427%)	(1.340%)	(▲0.086%)
事業純益	1,034	737	▲296
実質事業純益	1,034	745	▲288
コア事業純益	994	702	▲291
コア事業純益 (投資信託解約損益を除く。)	994	702	▲291

注 信用事業粗利益率=信用事業粗利益÷信用事業資産(債務保証見返りを除く)平残×100

事業粗利益率=事業粗利益÷総資産(債務保証見返りを除く)平残×100

## (3) 資金運用収支の内訳

(単位：百万円)

項目	令和3年度			令和4年度		
	平均残高	利息	利回り	平均残高	利息	利回り
資金運用勘定	643,646	4,627	0.71%	652,199	4,415	0.67%
預金	472,199	2,847	0.60%	463,929	2,562	0.55%
有価証券	27,465	236	0.85%	41,226	353	0.85%
貸出金	143,981	1,543	1.07%	147,043	1,499	1.01%
資金調達勘定	642,136	85	0.01%	651,680	82	0.01%
貯金・定積	642,126	85	0.01%	651,674	82	0.01%
借入金	10	0	0.00%	5	0	0.06%
総資金利ざや	-	-	0.19%	-	-	0.17%

注1 総資金利ざや=資金運用利回り-資金調達原価率(資金調達利回り+経費率)

注2 資金運用勘定の利息欄の預金には、信連からの事業利用分量配当金、奨励金が含まれています。

注3 経費率=信用事業管理費÷資金調達勘定(平均残高)×100

#### (4) 受取・支払利息の増減額

(単位：百万円)

項目	令和3年度増減額	令和4年度増減額
受取利息（運用収益）	▲ 42	▲ 228
預金	▲ 4	▲ 284
有価証券	13	100
貸出金	▲ 50	▲ 44
支払利息（調達費用）	▲ 30	▲ 4
貯金・定期積金	▲ 33	▲ 2
借入金	0	0
差引	▲ 11	▲ 223

注1 増減額は前年度対比です。

注2 受取利息の預金には、信連からの事業利用分量配当金、奨励金が含まれています。

## 事業の概況

### 信用事業

#### (1) 貯金に関する指標

##### 《科目別貯金平均残高》

(単位：百万円)

種類	令和3年度	令和4年度	増減
流動性貯金	269,794 ( 42.0%)	285,034 ( 43.7%)	15,240
当座貯金	1,539	1,341	▲ 197
普通貯金	267,655	283,117	15,461
貯蓄貯金	352	340	▲ 12
通知貯金	1	0	▲ 0
別段貯金	209	200	▲ 8
納税準備貯金	36	34	▲ 1
定期性貯金	372,331 ( 58.0%)	366,639 ( 56.3%)	▲ 5,691
定期貯金	364,223	360,097	▲ 4,125
定期積金	8,108	6,542	▲ 1,565
合計	642,126 (100.0%)	651,674 (100.0%)	9,548

注1 流動性貯金＝当座貯金＋普通貯金＋貯蓄貯金＋通知貯金＋別段貯金＋納税準備貯金

注2 定期性貯金＝定期貯金＋定期積金

注3 ( )内は構成比です。

##### 《定期貯金残高》

(単位：百万円)

種類	令和3年度	令和4年度	増減
定期貯金	357,696 (100.0%)	351,600 (100.0%)	▲ 6,096
うち固定金利定期	357,646 (100.0%)	351,551 (100.0%)	▲ 6,095
うち変動金利定期	50 ( 0.0%)	49 ( 0.0%)	▲ 1

注1 固定金利定期：預入時に満期日までの利率が確定する定期貯金

注2 変動金利定期：預入期間中の市場金利の変化に応じて金利が変動する定期貯金

注3 ( )内は構成比です。

#### (2) 貸出金等に関する指標

##### 《科目別貸出金平均残高》

(単位：百万円)

種類	令和3年度	令和4年度	増減
手形貸付	86	68	▲ 17
証書貸付	137,457	140,598	3,140
当座貸越	2,928	2,867	▲ 60
金融機関貸付	3,510	3,510	—
合計	143,981	147,043	3,062